

学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

教育芸術社

音楽 [小学校 第3学年]

以下の資料は、当社の教師用指導書ならびにホームページに提示している第3学年の年間指導計画作成資料に基づき、今後の学習活動の重点化等に関連して、

1. 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動とその時数
 2. 感染症対策の観点から指導順序の変更が考えられる教材・学習活動とその時数
- について一覧にまとめたものです。

なお、当該学年で取り扱う内容や歌唱共通教材については、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度以降において取り上げたり、類似した題材と組み合わせて取り上げたりするなどの配慮が必要となります。そのような場合には担当の先生間で確実に引き継ぎをしていただくようお願いいたします。

年間指導計画例はこちらをご参照ください。 https://textbook.kyogei.co.jp/2020shou/document/r2e-nenkei3new_v3.pdf






注) 表中、歌唱、器楽、音楽づくりの教材において「音源」とあるのは、教育芸術社のホームページにある「自宅学習支援コンテンツ」中の「小学生の音楽3」に含まれる音源のことを指します。なお、後半の題材については現段階ではまだアップされていないものもあります。また音声や動画をインターネット経由で視聴できる環境にない家庭の児童への配慮を併せてお願いいたします。

小学生の音楽3



教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.6～7	音楽で心をつなげよう 【歌唱】【器楽】	2	「友だち」 音源を聴きながら歌ったり、歌詞を読んで内容を考えたりする。 「リズムでなかよくなるう」 ㊦～㊩のリズムをリズム唱したり手拍子で打ったりする。また、自宅学習支援コンテンツの動画を見てリズム遊びをする。	1	1	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 適切な距離を保てない場合、グループで行う学習活動の指導順序を変更する。	1
p.8～17	歌って 音の高さを かんじとろう 【歌唱】【器楽】 【音楽づくり】 + こころのうた	6 + 2	「ドレミで歌おう」 教科書 p.9 を見て、ドレミファソラシドを書き写したり、「新しくおぼえること」を見て名前を確認したりする。 「春の小川」 音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴きながら歌う。「息つぎの記号」の位置に気を付けて音源を聴く。 「海風きって」「せんりつづくり」 教科書 p.9 を参考に、㊦の部分の○にドレミを書き入れ、音源を聴きながら歌詞や階名で歌う。 「茶つみ」 音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴きながら歌う。	2.5	5.5	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 鍵盤ハーモニカを用いる活動の指導順序を変更する。	5.5

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.18～27	リコーダーのひびきをかんじとろう 【鑑賞】【器楽】	6	<p>自宅学習支援コンテンツの動画を活用し、リコーダーの支え方や穴の閉じ方を知る。 教科書 p. 23 の「新しくおぼえること」と練習 1～4 の楽譜を見て、音符の名前や長さを確認する。</p> <p>そのほかの練習曲、「きれいなソラシ」「坂道」「雨上がり」「アチャパチャノチャ」について すでに学校の授業でリコーダーに関する導入の学習を行っている場合は、これ以降、既習事項を確認しながら音源と一緒に演奏することも考えられる。</p>	2	4	リコーダーを用いる活動の指導順序を変更する。	3
p.28～33	<p>拍にのって リズムをかんじとろう 【歌唱】【器楽】 【音楽づくり】</p> <p>+</p> <p>こころのうた</p>	5 + 1	<p>「ゆかいな木きん」 音源を聴きながら、鍵盤ハーモニカ 1 のパートを階名や歌詞で歌う。また、4 分の 2 拍子について確認する。</p> <p>「手拍子でリズム」 [もとのリズム] を手拍子で打って、しくみを確認する。</p> <p>「うさぎ」 音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴きながら歌う。</p>	1	5	<p>リコーダーや鍵盤ハーモニカを用いる活動の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う音楽づくりの活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>グループで行う学習活動の指導順序を変更する。</p>	5

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.34～41	せんりつのとくちょうを かんじとろう 【歌唱】【器楽】	7	<p>「とどけよう このゆめを」 音源を聴きながら歌う。また、4分の4拍子について確認する。</p> <p>「あの雲のように」 音源を聴きながら、①のパートを歌ったり、リコーダーの運指を確かめたりする。また、4分の3拍子と、タイについて確認する。</p> <p>「ふじ山」 歌詞を読んで様子を思い浮かべる。音源（二次元コード「曲について」からも聴取可能）を聴きながら歌う。旋律の音の上がり下がり確かめながら階名で歌う。</p>	1.5	5.5	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーや鍵盤ハーモニカを用いる活動の指導順序を変更する。</p>	5.5
p.42～47	曲のかんじを生かそう 【鑑賞】【器楽】【歌唱】	6	<p>「メヌエット」 公衆送信などの音源を利用し、旋律を口ずさんだり手や体を動かしたりしながら音楽を聴く。また、との曲の感じの違いから感じたことや気付いたことをメモする。</p> <p>「山のポルカ」 旋律をドレミやtuで歌ったり、音源を聴きながらリコーダーの運指を確かめたりする。</p> <p>「帰り道」 音源を聴きながら歌詞の様子を思い浮かべたり、の曲の感じの違いを感じ取ったりする。また、全音符の長さについて確認する。</p>	1.5	4.5	<p>リコーダーを用いる活動の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱や音楽づくりの活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>	3

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.48～57	いろいろな音のひびきをか んじとろう 【鑑賞】【器楽】【歌唱】 【音楽づくり】	9	<p>「トランペットふきの休日／アレグロ」 公衆送信などの音源を利用し、音色に気を付けて聴いたり、図形楽譜を参考にしながら[主なせんりつ]に気を付けて聴いたりする。</p> <p>「パフ」 リコーダー1のパートを息の強さや運指に気を付けて演奏する。教科書 p. 45 を参考に、リコーダー2のパートの最後の4小節をゆっくりと吹いてみる。 ほかのパートの旋律を口ずさんだり、リズム唱したりする。</p> <p>「おかしのすきな まほう使い」 音源を聴いて歌ったり様子を想像したりする。「まほうの音楽」を入れる手順を確認する。</p>	2	7	<p>リコーダーや鍵盤ハーモニカを用いる活動の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>「まほうの音楽」の学習のうち、グループで行う学習活動の指導順序を変更する。</p>	5.5
p.58～65	ちいきにつたわる音楽で つながろう 【鑑賞】【音楽づくり】	5	<p>「祇園囃子／ねぶた囃子／神田囃子」 公衆送信などの音源や動画などを利用したり、地域のお祭の様子を思い出したりして、お囃子の楽器について知っていることをメモする。</p> <p>「ラドレの音で旋律づくり」 教科書 p. 64 の活動①を読み、自分の旋律をつくり、どうしてその音を選んだかをメモしておく。</p>	2	3	<p>口唱歌を心の中で唱えるのではなく、実際に声を出して行う活動の場合は、指導順序を変更する。</p> <p>リコーダーを用いる活動の指導順序を変更する。</p>	1.5

教科書 ページ	題材名	配当時数	学校の授業以外の場において 行うことが考えられる 教材・学習活動	左記の 配当時数	学校の 授業が 必要な 時数	指導順序の変更が 考えられる教材・学習活動	左記の 配当時数
p.66～69	音の重なりをかんじて 合わせよう 【歌唱】【鑑賞】【器楽】	7	「歌おう 声高く」 音源を聴きながら歌ったり、音源に合わせて 後半の下のパートを口ずさんだりする。 「かね」 公衆送信などの音源を利用し、図形楽譜を参 考にしながら聴く。 「エーデルワイス」 リコーダーや鍵盤ハーモニカのパートをドレ ミで歌ったり、演奏したりする。	2	5	実際に声を出して行う歌唱活動 又は歌唱に関わる全ての学習活動 の指導順序を変更する。 グループで行う学習活動の指導 順序を変更する。 リコーダーや鍵盤ハーモニカを 用いる活動の指導順序を変更する。	4.5
p.70～71	歌いつごう 日本の歌	4	音源を聴きながら一緒に歌ったり、鍵盤ハー モニカで演奏できるパートを吹いたりする。	1.5	2.5	実際に声を出して行う歌唱活動 又は歌唱に関わる全ての学習活動 の指導順序を変更する。	2.5
p.72～81	みんなで楽しく					鍵盤ハーモニカを用いる活動の 指導順序を変更する。 グループで行う学習活動の指導 順序を変更する。	